

大阪府 環境農林水産総合研究所 ニュース



本部・環境科学センターの壁面緑化

index

- ・水生生物センターにビオトープ池が完成しました。
- ・各部のトピックス（環境情報部・食の安全研究部・水産研究部）
- ・大阪のおさかな⑥
- ・各部のトピックス（食の安全研究部・水産研究部）
- ・環境豆知識
- ・タイ事情5- タイの母-
- ・テレビ放映のお知らせ

水生生物センターにビオトープ池が完成しました！

当研究所水生生物センターにビオトープ池（写真①②）が完成しました。この施設は、（財）黒田緑化事業団の助成により水生生物センター実験池を淡水魚や二枚貝、トンボ、水鳥などが生息できる水辺として整備したもので、既存の「水生植物園」と併せて新たに利用していきます。現在の府内では、かつて身近な生き物であったメダカ（写真③）やタナゴ（写真④）などの小魚の絶滅が危惧され、その他の水生動植物も減少しています。この施設では、貴重な水辺の動植物を保存するとともに、それらを活用して子どもたちが生き物とふれあう機会を提供します。また、子ども向けイベントの府民サポートスタッフを募集して、環境保全に指導的役割を果たす人材の育成を図ります。6月には、寝屋川市の小学生が淀川で採取した稚魚をビオトープ池に放流します。また、それらの魚が成長した夏休みには、施設のオープニングイベントを行う予定です。



環境情報部

光化学スモッグ発令情報メールを配信しています。

当研究所のホームページにおいて、光化学スモッグ発令情報のメール配信サービスを受け付けています。申し込み画面から、メールアドレスや対象地域などを登録していただければ、光化学スモッグの発令状況（気象情報、予報、注意報）をリアルタイムでお知らせします。メールは、パソコンまたは携帯電話で受信できます。

お申し込みは、

パソコンからは、<http://www.epcc.pref.osaka.jp/reaf/> のメインメニューで

携帯電話からは、<http://www.epcc.pref.osaka.jp/kanshi/keitai/index.html>

でお願いします。（携帯電話には読み込みに便利なバーコード（右）による読み取りができます。）

メール例文

大阪府光化学スモッグ発令情報

大阪府光化学スモッグ発令情報

本日（平成20年〇月〇日〇時〇分）に、
予報・注意報を発令しましたのでお知らせします。

（本日の発令状況）

予報第2号

2の地域（大阪市北部及びその周辺地域） 13:00～

注意報第1号

3の地域（東大阪地域） 14:00～



食の安全研究部

牛肉の脂肪の質を客観的に評価できる装置ができました。

牛肉は「霜降り＝おいしい」と思われがちです。しかし、同じ霜降りでもおいしさや保存性に関わる脂肪の質は様々です。現在の流通現場では、脂肪の質は主に経験に基づいて評価されていますが、品質の安定化や向上のため、客観的な評価が求められています。そこで、当研究所では宮崎大学などと共同で、脂肪の質を測定できる光学的評価装置を開発しました。おいしく保存性の良い牛肉を食卓へ届けるため、本装置の今後の応用が期待されます。



水産研究部

水産技術センター見学が最盛期を迎えました。

水産技術センターの仕事、種苗生産工程、漁業の紹介ビデオを見た後、5月から7月に栽培漁業センター内で順次生産されるヒラメ、ホシガレイ、クロダイ、サワラ、オニオコゼの飼育業務や稚魚を観察してもらい、子供たちの歓声が響いています。毎年4000名程度の子供たちが訪れています。今年は、海外から韓国海洋高校生の見学も予定されています。



大阪のおさかな⑥

－ マアジ (Trachurus japonicus) －

スズキ目アジ科 －

アジ類は体側に”ゼイゴ”と呼ばれる堅いトゲのあるウロコが並んでいます。大阪湾へは紀伊水道で生まれた稚魚が春に来遊し、水温が低くなる初冬まで生活し、冬は紀伊水道へ帰ります。稚魚のほか、20～35cmの大きな



- マアジも定置網、板びき網、巾着網等で漁獲されます。マアジは
- 刺身、塩焼き、南蛮漬け等にしておいしい魚です。



食の安全研究部

知っていますか？ナルトサワギク。

2005年6月1日より施行された、いわゆる特定外来生物被害防止法により、現在、植物では12種が特定外来生物に指定されています。指定された植物は、栽培、保管及び運搬することが原則禁止されます。泉南の造成地のり面で見かけるナルトサワギクも2006年2月1日追加指定されました。この植物はマダガスカル原産で、草食動物に対して有毒なので注意が必要です。また最近、根から他の植物の発芽を抑制する物質を出すという報告があります。そのために造成地のような場所に真っ先に増殖できるのかもしれませんが、しかし、造成後時間が経過し土の栄養分が多くなると、他の植物との競合関係がどうなるか。このようなことを調べてみるのが、この植物を防除する上では必要だと考えています。



水産研究部

大阪湾セミナーを開催しました。

平成20年4月12日に、第3回大阪湾セミナーを大阪府環境情報プラザ研修室（大阪府環境農林水産総合研究所内）で行いました。テーマは「有毒プランクトンによる二枚貝の毒化」と「大阪産イカナゴのおいしい話」の2題で、どちらも大阪湾の早春の食材に関わる話題です。大阪湾のアサリなどの貝毒が近年大きな問題となっており、その原因となる貝毒プランクトンの生態や発生状況、対策について情報が提供されました。また、春の味覚イカナゴは「くぎ煮」の材料としておなじみですが、1年の半分を砂にもぐって寝て過ごす奇妙な魚で、その知られざる生活とおいしい料理法が紹介されました。どちらの講演も関心が高く、熱心な質疑応答が行われました。



環境豆知識（環境について話題の言葉を解説します）

－ 黄砂（こうさ）を知っていますか？ －

黄砂は春の風物詩として知られており、中国大陸内陸部のゴビ砂漠やタクラマカン砂漠、黄土高原などの乾燥地域で、風により巻き上げられた土壌、鉱物粒子などが偏西風に乗って、海を越えて日本などに飛来し、大気中に浮遊もしくは降下する現象です（図1）。日本においても空が黄褐色にけむることで視界が悪くなったり、車や洗濯物が汚れるなど日常生活に影響を及ぼすことがあります。当研究所では、大気環境測定用に捕集したろ紙で黄砂を確認しています（図2）。近年ではその頻度と規模が大きくなっており、従来考えられていた自然現象だけでなく、中国をはじめとする東アジア地域の経済活動が活発になるに伴い、森林の減少や砂漠化などといった人為的影響の拡大が懸念されています。

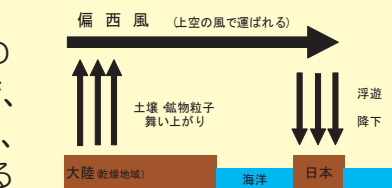


図1 黄砂現象の概略図



図2 大気環境測定用に捕集したろ紙

タイ事情 その5 -タイの母-

5月11日(日)は、母の日でした。母の日は、日頃の母の苦勞を労り、母への感謝を表す日であり、日本やアメリカでは5月の第2日曜日に祝いますが、その起源は世界中で様々であり日付も異なります。タイでは8月12日が母の日であり国の祝日です。実はこの日はシリキット王妃陛下のお誕生日であります。シリキット王妃陛下は、農村女性の役割に注目され、タイの伝統的な技術・手工芸の振興に勤めてこられました。王妃陛下は貧しい農家のために副収入を提供する仕事を作り出すことで、彼らが借金の重荷により農地から追われることを防ぎたかったのです。

タイの女性の活躍についての話ですが、タイの歴史上の人物としてタイ国民なら誰でも知っている、「4大女傑」と言われる人々がいます。アユタヤ時代の王妃スリヨータイ、現チャクリー王朝への変革期のタオ・テープクラッサトリーとタオ・シースントーン、そしてタオ・スラナリーであります。なお「タオ」は貴婦人の呼称であります。そのうちのひとりが、2001年公開の超人気映画『スリヨータイ』のヒロイン、王妃スリヨータイであります。16世紀、タイ領土に侵入してきたビルマ軍に対抗するため、スリヨータイは男装して戦場に赴き、夫である国王を救う代わりに自らの命を散らしました。彼女はタイの3大王の一人ナレースワン大王の祖母であります。

18世紀末現チャクリー王朝が始まるころビルマの侵攻が大変厳しかったのですが、プーケット県知事夫人のジャンは妹のムックとともに村人達を束ね少ない兵力で城を守りビルマ軍を撤退せしめました。二人の姉妹の活躍を知ったラーマー世は二人に「タオ」の尊称と姉ジャンに「テープクラッサトリー」、妹ムックに「シースントーン」の名を贈り感謝の意を表しました。タイ東北のナコン・ラチャシーマ(コラート)の副領主婦人のタオ・スラナリーは1804年に起こったランサーンのピエンチャン王国(現在のラオスの一国)のシャム(タイ)国への侵攻を食い止めた女傑であります。彼女の機知により攻め来るラオス軍をくい止めた功績から、「タイのジャンヌ・ダルク」と言われ、スラナリー工科大学にその名を残しています。彼女の活躍も2002年『タオ・スラナリー』として映画化されています。このような話は、現在タイ社会で活躍するタイの女性のたくましさを示すものとして、納得できるといえるのではないのでしょうか。なお、日本では母の日にはやはりカーネーションを贈るのが一般的ですが、タイでは白い八重咲きのジャスミンの花を贈る習慣になっています。(著者：吉田敏臣所長・元学術振興会バンコク研究連絡センター長)



映画『スリヨータイ』の
ピヤバット・ピロムバックディー

お知らせ

当研究所「食とみどり技術センター」の取り組みがテレビで紹介されます！

番組：「大阪情報箱（おおさかじょうほうぼくす）」 テレビ大阪（19ch）

日時：7月6日(日) 13:55-14:00

内容：農業大学の紹介、農産園芸福祉の取り組み、紫外線ランプによる病害防除技術の開発(予定)

日曜日のお昼過ぎのひととき、ぜひ、番組をご覧ください！

発行・編集（No.7: 平成20年5月30日発行）
大阪府環境農林水産総合研究所 企画調整部 企画課
〒537-0025 大阪市東成区中道1丁目3-62
TEL:06-6972-7661 FAX:06-6972-7684
ホームページ：<http://www.epcc.pref.osaka.jp/reaf/>

